

# 佐倉福音キリスト教会

## サッサッ通信

2023年3月号(第99号)

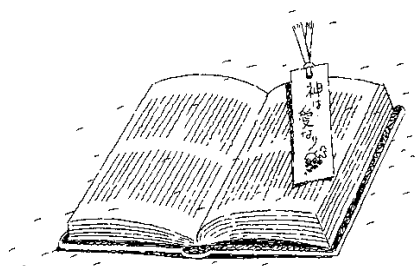
牧師：大高 伊作

電話：043-461-2983

住所：佐倉市臼井田 774-83

mail:isaku.sakura.church@gmail.com

HP : <http://sakura-fukuin.com>



### 今月の聖書のことば

「わたしは、あなたの背きを雲のように、あなたの罪をかすみのように消し去った。わたしに帰れ。わたしがあなたを贖ったからだ。」

【イザヤ書 44 章 22 節】

過去の失敗や過ち、人を悲しませたり苦しめたりして、今なお心に痛みを抱えていることはないでしょうか。私自身、過去に犯した自分の罪に苦しんだことがありました。しかし、それがイエス様の十字架によって完全に赦されたことを知った時、大きな慰めを覚えました。もちろん私はパソコンではありませんから、過去の記憶を消去してなかったことにはできず、時々思い出して疼くということは現実としてあります。しかし、その疼きの中にあっても、もう一度イエス様の十字架を見上げ、私のために十字架に架かり、私の身代わりとなってくださったイエス様によって罪が完全に赦されていることを確認します。しかし、サタンは私の心の中で囁きます。「あんな罪を犯してきたオマエが赦されるわけがない。すべての罪が赦されるなんて、そんな虫のいい話があるわけがない。オマエは赦されていないし、赦されることはない」と。心の中の

この戦いは本当に辛いものがあります。もし過去の罪が赦される道がないならば、これから生きていくのはあまりに辛すぎます。過去に何の罪もなく、痛みも感じず、人も傷つけることなく生きている人を私は知りません。人には大なり小なり、他の人に言えない痛みや苦しみを抱えているように思うのですが、それは間違いでしょうか。

今月の聖書のことばは、慰めに満ちています。神様が私たちの背き、罪を雲のように、かすみのように消し去ったとあります。それゆえに、「わたしに帰れ」と招いてくださいます。帰ってきたら赦してあげる、と言っているのではなく、赦しているから帰って来なさい、と言っておられるのです。先ほど少し触れましたが、イエス様が私たちの身代わりとなり、十字架に架かってくださいました。私たちが本来受けるべき罪の刑罰を、十字架の上で私たちの身代わりを受けてくださいました。イエス様は十字

架上で叫ばれました。

「わが神、わが神、どうしてわたしをお見捨てになったのですか。」

これは私たちが本来神様から見捨てられ、滅びなければならない罰を、イエス様が十字架上で味わったことを表しています。この十字架によって、私たちの身代わりとしてイエス様に罰を下したことによって、私たちに赦される道が開かれました。すでに赦される道が開かれています。だからこそ神様は私たちに呼びかけられます。「わたしに帰れ。わたしがあなたを贖ったからだ。」

私たちが犯してしまった罪、その全てはイエス様の十字架のゆえに赦されるのです。

それが聖書が語っていることです。人間の良い行いによって罪が赦され、帳消しにされるものではありません。イエス様が身代わりとなって十字架で死なれた。その十字架の死を「私のためです。感謝します。」と言って受け入れ、信じることが私たちに求められています。どれだけの罪を犯したとしても、戻ってきて、「神様、ごめんなさい。赦してください」と心から悔い改めるなら

ば、何度でも赦してくださいます。私たちは正しく生きたい、親切にしたいと願っても、その逆をおこなってしまう罪人です。

神様はそのことも全てを承知の上で、私たちをご自分のもとへと招いておられるのです。その罪を解決するのがイエス様の十字架であり、イエス様の十字架はいつも私たちが立ち返るべき場所です。あの十字架によって私の罪は赦されました。しかも、それは雲のように、かすみのように消え去ったのです。私が過去の罪を思い出しても、神様の前には消え去ったものなのです。それほどまでに完全な赦しを与えられます。ぜひ神様のもとに帰ってきてください。

#### ◆牧師のコラム

十字架の救いはキリスト教信仰の中心です。人は神様の前に罪人であり、罪には刑罰が伴います（犯罪に刑罰が伴うのと同じ）。しかし、その刑罰は死であり滅びです。その刑罰を受けては救いがありません。だからこそ、イエス様が身代わりとなって私が受けるべき罰を受けてくださいました。それゆえに、十字架が重要なのです。あの十字架は私の身代わりであり、そのことを信じる時、赦しは私たちのものになります。赦しは用意されていますから、ぜひその赦しを受け取って頂きたいと願います。どんな人でもこの救いを受け取ることができます。

#### ～集会案内～

○日曜日：第一礼拝 9:00～ 第二礼拝 11:00～ ○水曜日：聖書研究祈祷会 10:30～12:00

教会学校 10:10～10:40（子どもは第二、第四週目、大人は第三週目）19:30～21:00

○毎月第2火曜日：ユニケの会 9:00～12:00（子育てなどをしている方のための集い）

★サクサクチャンネル（YouTube）もぜひご覧ください。教会のHPから見ることもできます。

聖書に関する疑問等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。また、当教会は、エホバの証人やモルモン教、旧統一協会等とは一切関係のない、プロテスタントキリスト教会です。